

# まつばら 防災マップ



松原地区キャラクター  
マツちゃん&ハラボーファミリー



家族で防災会議を  
開きましょう



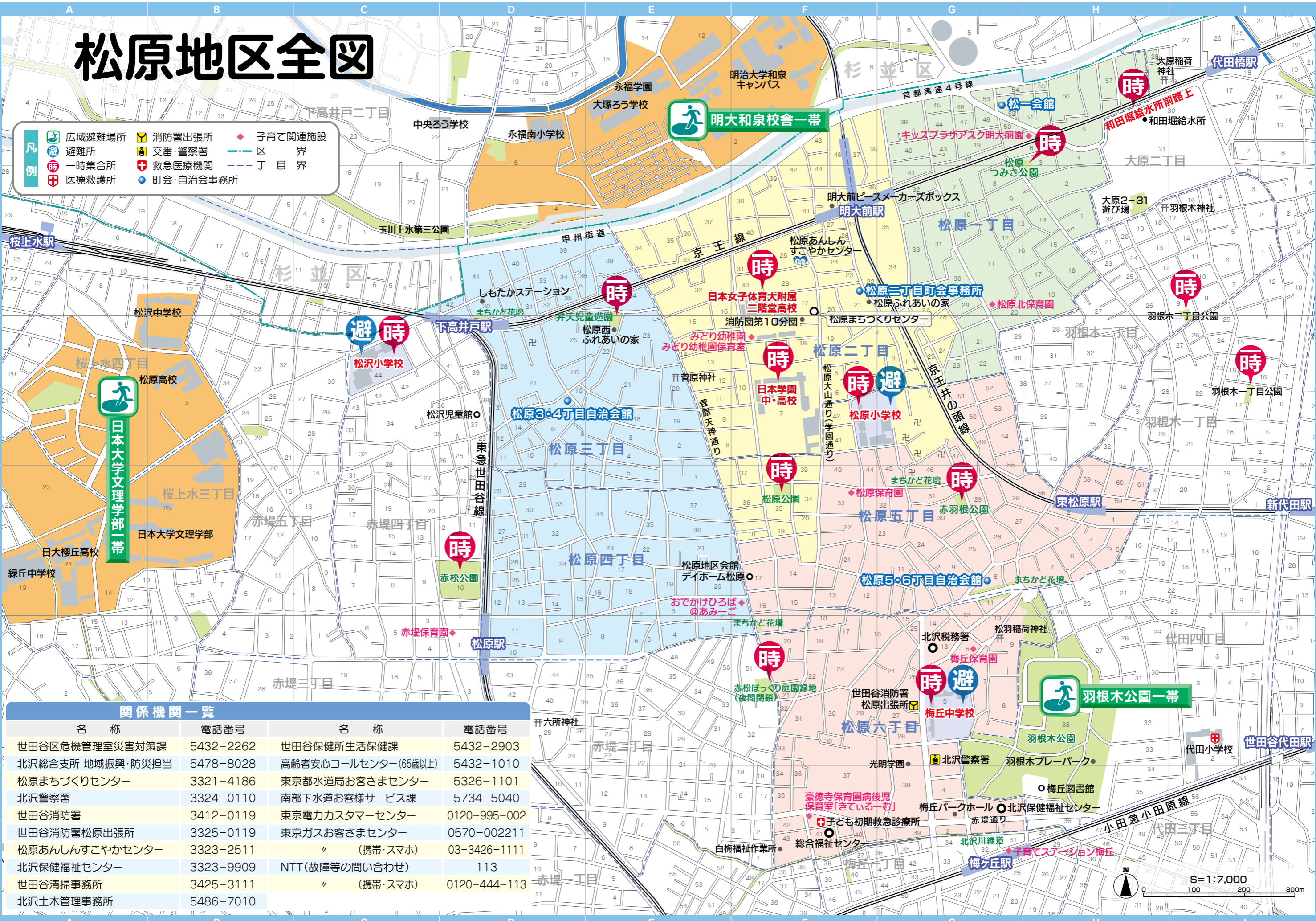
防災訓練などに  
参加しましょう



一時集合所		広域避難場所	
避難所		待合わせ場所	

# 松原地区全図

- 凡例**
- 広域避難場所
  - 避難所
  - 一時集会所
  - 医療救護所
  - 消防署出張所
  - 交番・警察署
  - 救急医療機関
  - 町会・自治会事務所
  - 子育て関連施設
  - 区界
  - 丁目界



## 関係機関一覧

名称	電話番号	名称	電話番号
世田谷区危機管理室災害対策課	5432-2262	世田谷保健所生活保健課	5432-2903
北沢総合支所 地域振興・防災担当	5478-8028	高齢者安心コールセンター(65歳以上)	5432-1010
松原まちづくりセンター	3321-4186	東京都水道局お客さまセンター	5326-1101
北沢警察署	3324-0110	南部下水道お客様サービス課	5734-5040
世田谷消防署	3412-0119	東京電力カスタマーセンター	0120-995-002
世田谷消防署松原出張所	3325-0119	東京ガスお客さまセンター	0570-002211
松原あんしんすこやかセンター	3323-2511	〃 (携帯・スマホ)	03-3426-1111
北沢保健福祉センター	3323-9909	NTT(故障等の問い合わせ)	113
世田谷清掃事務所	3425-3111	〃 (携帯・スマホ)	0120-444-113
北沢土木管理事務所	5486-7010		

本誌に掲載した地図について「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の1万分1地形図を使用した。(承認番号 平29情使、第1050号)」

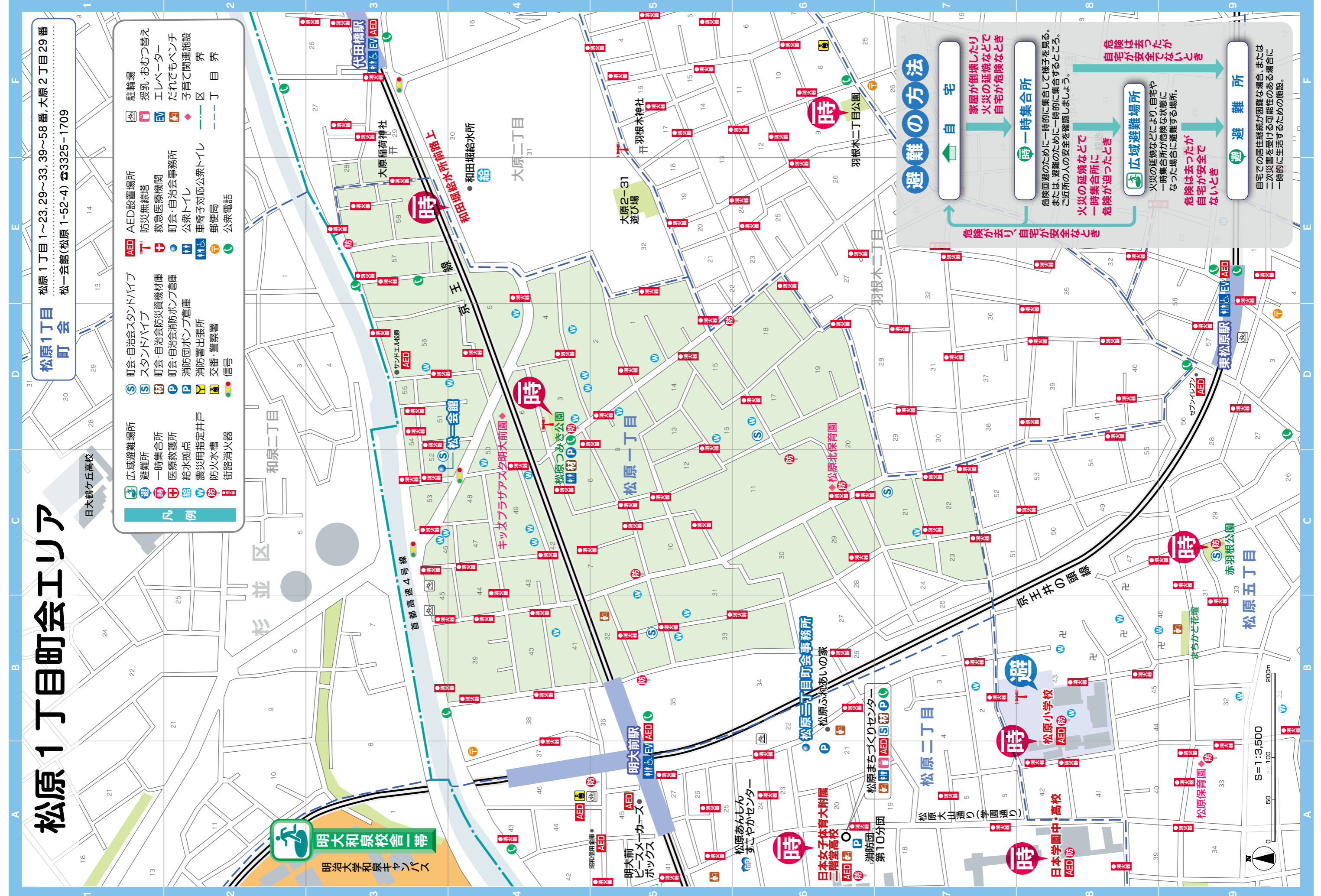
# 松原1丁目町会エリア

松原1丁目1~23, 29~33, 39~58番 大原2丁目29番  
 松一会館(松原 1-52-4) ☎3325-1709

**凡例**

	広域避難場所		AED設置場所
	一時集合所		消防団ポンプ倉庫
	給水拠点		消防署出張所
	地震指定井戸		交番・警察署
	防火水槽		信号
	街路消火器		
	駐輪場		授乳・おむつ替え
	エレベーター		子育て関連施設
	町会・自治会事務所		区界
	町会・自治会防炎資機材庫		丁目界
	町会・自治会消防ポンプ倉庫		
	消防団ポンプ倉庫		
	消防署出張所		
	交番・警察署		
	信号		

明大和泉校舎一帯  
 明治大学和泉キャンパス



## 避難の方法

**自宅**

危険が去り、自宅が安全なとき

危険が倒壊したり  
火災の延焼などで  
自宅が危険なとき

**一時集合所**

危険回避のために一時的に集合して様子を見る。  
または、避難のために一時的に集合するところ。  
ご近所の方の安全を確認しましょう。

危険が去ったが  
自宅が安全でないとき

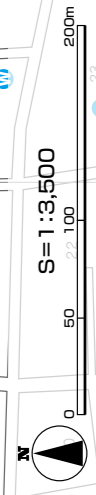
**広域避難場所**

火災の延焼などにより、自宅や  
一時集合所が危険な状態に  
なった場合に避難する場所。

危険は去ったが  
自宅が安全で  
ないとき

**避難所**

自宅での居住継続が困難な場合、または  
二次災害を受ける可能性のある場合に  
一時的に生活するための施設。

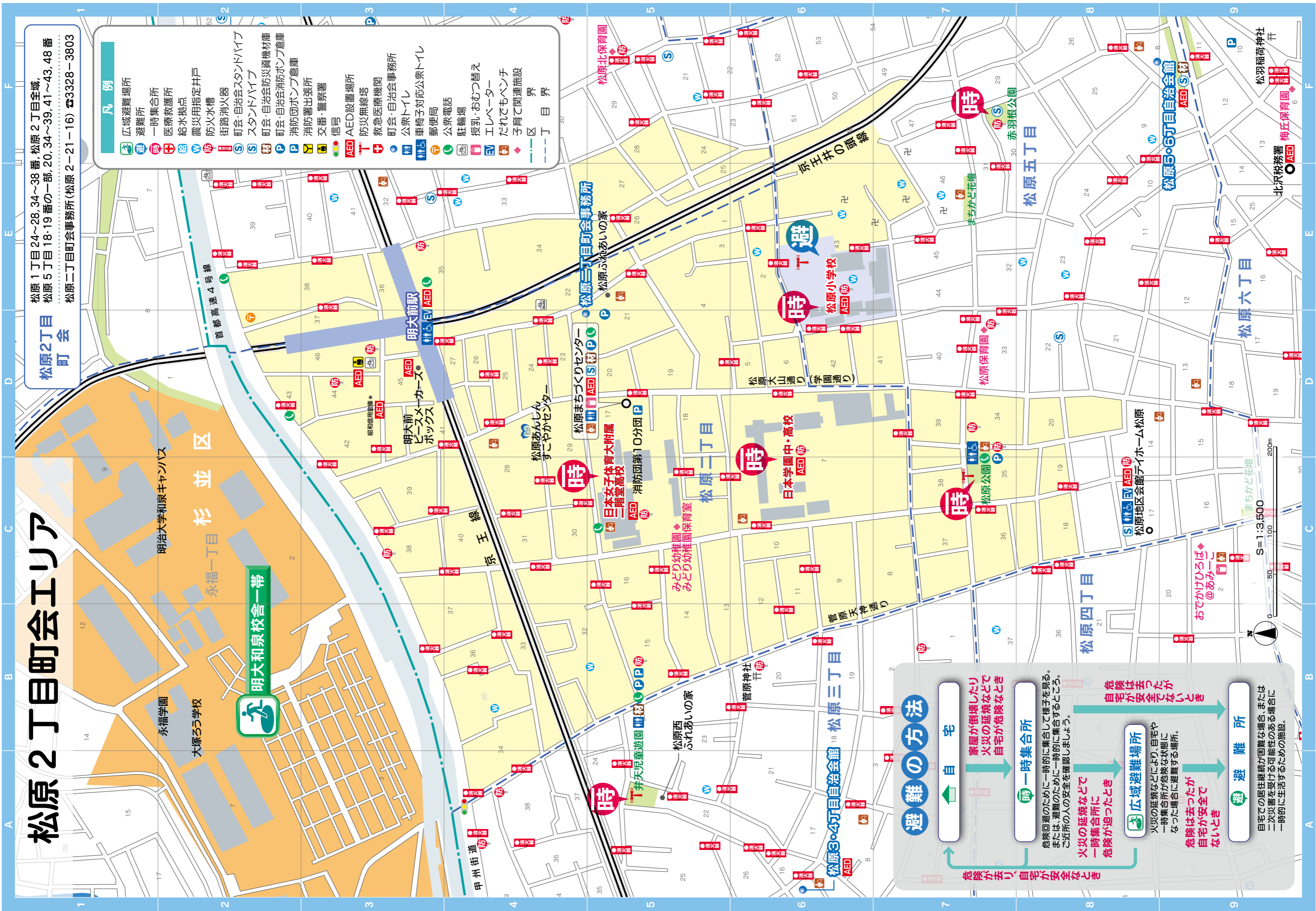


# 松原2丁目町会エリア

松原1丁目24~28, 34~38番, 松原2丁目全域,  
松原5丁目18・19番の一部, 20, 34~39, 41~43, 48番  
松原2丁目町会事務所(松原2-21-16) ☎3328-3803

- ### 凡例
- 広域避難場所
  - 避難所
  - 一時集合所
  - 医療救護所
  - 給水拠点
  - 震災用指定井戸
  - 防火水槽
  - 街路消火器
  - 町会・自治会スタンドパイプ
  - スタンドパイプ
  - 町会・自治会防災資機材庫
  - 町会・自治会消防ポンプ倉庫
  - 消防団ポンプ倉庫
  - 消防署出張所
  - 交番・警察署
  - 信号
  - AED設置場所
  - 防災無線塔
  - 救急医療機関
  - 町会・自治会事務所
  - 公衆トイレ
  - 車椅子対応公衆トイレ
  - 郵便局
  - 公衆電話
  - 駐輪場
  - 授乳・おむつ替え
  - エレベーター
  - だれでもベンチ
  - 子育て関連施設
  - 区界
  - 丁目界

明大和泉校舎一帯



# 松原3・4丁目自治会エリア

松原3・4丁目全域  
松原3・4丁目自治会館(松原3-15-18) ☎3325-8186



## 避難の方法



**自宅**  
家屋が倒壊したり  
火災の延焼などで  
自宅が危険なとき



**一時集合所**  
危険回避のために一時的に集合して様子を見る。  
または、避難のために一時的に集合するところ。  
ご近所の人との安全を確認しましょう。



**広域避難場所**  
火災の延焼などにより、自宅や  
一時集合所が危険な状態に  
なった場合に避難する場所。



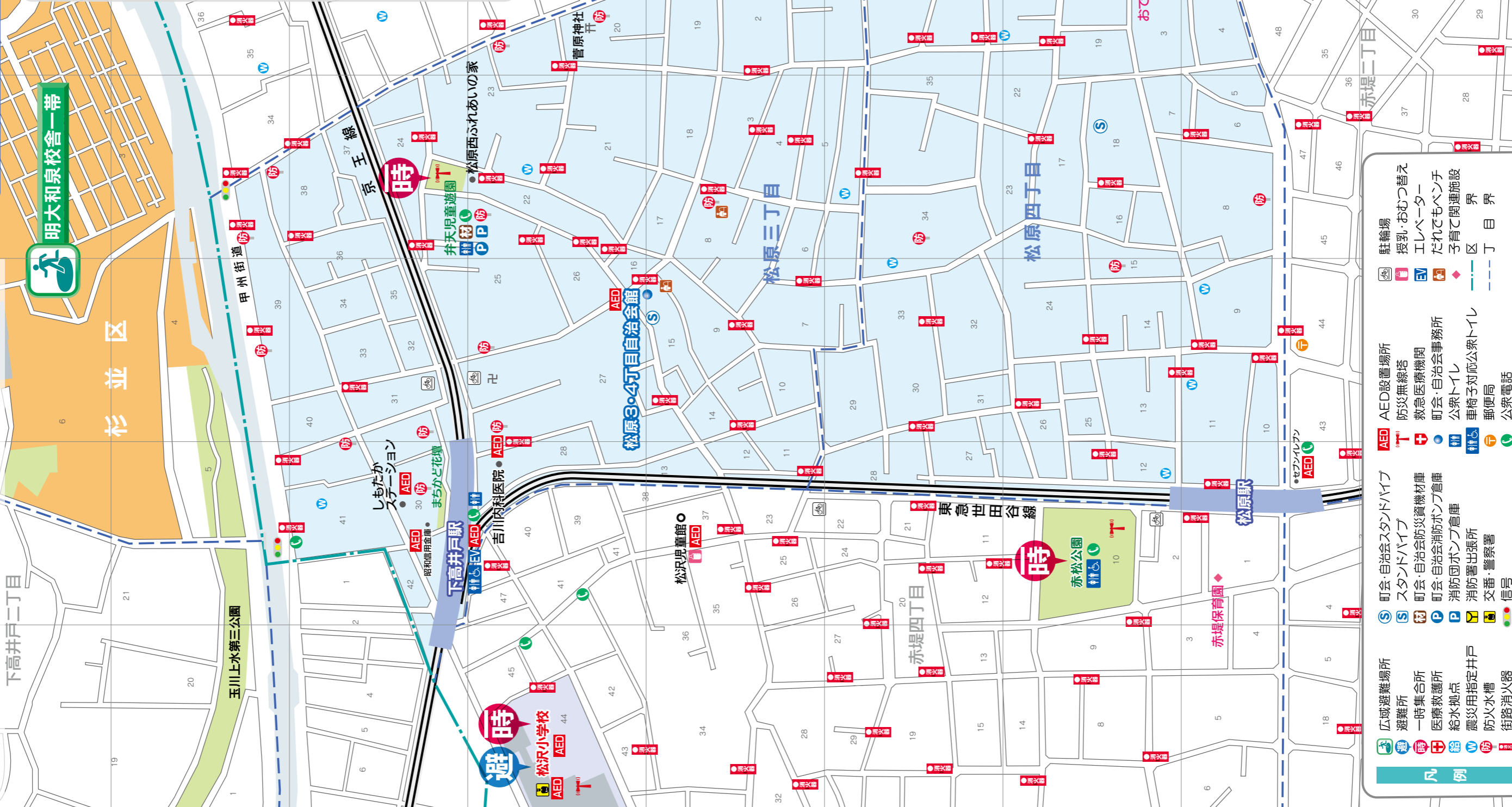
**避難所**  
自宅での居住継続が困難な場合、または  
二次災害を受ける可能性のある場合に  
一時的に生活するための施設。

危険が去り、自宅が安全なとき

火災の延焼などで  
一時集合所に  
危険が迫ったとき

危険は去ったが  
自宅が安全で  
ないとき

危険は去ったが  
自宅が安全でないとき



**凡例**

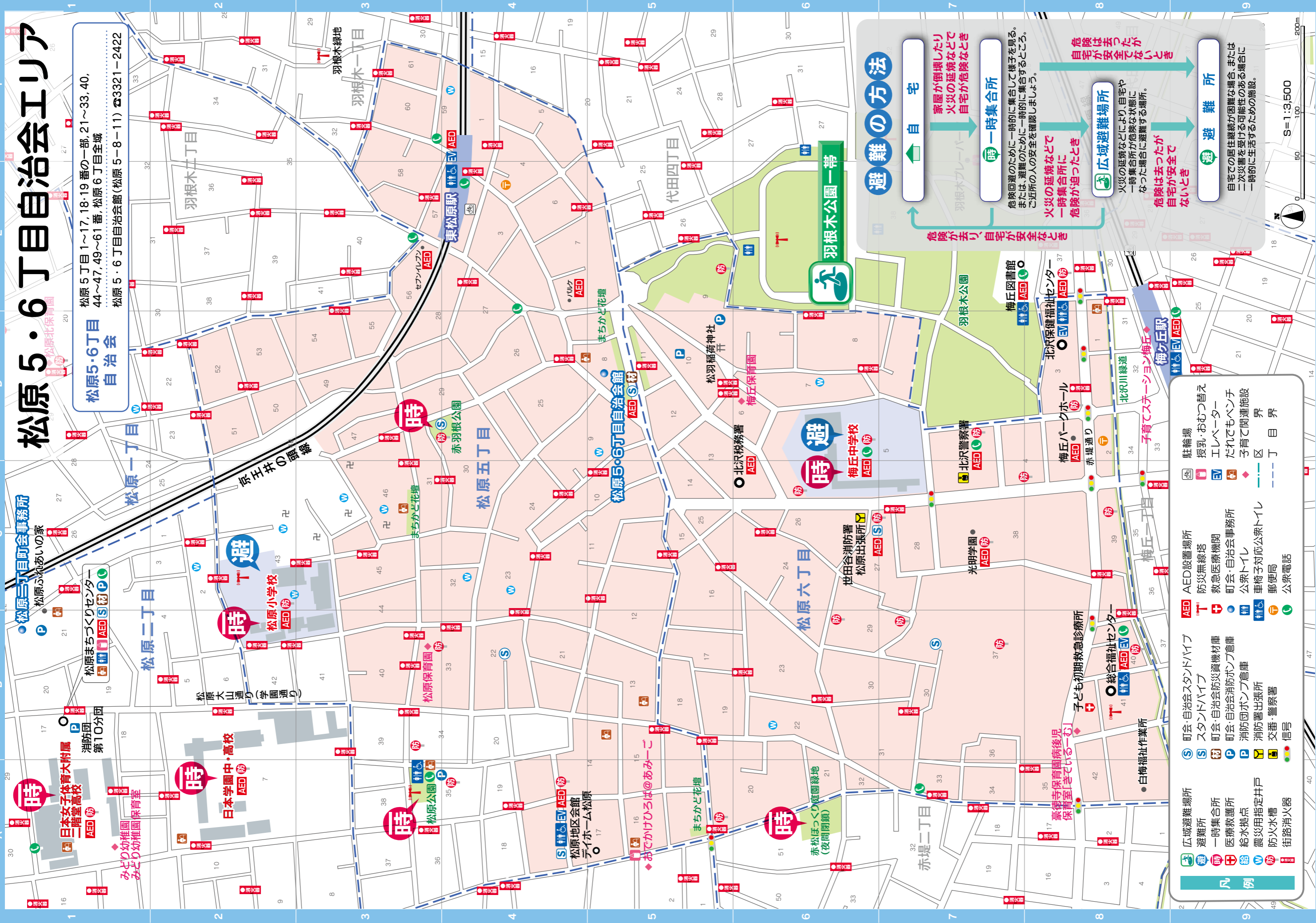
	広域避難場所		町会・自治会スタンドパイプ		AED設置場所		駐輪場
	避難所		スタンドパイプ		防災無線塔		授乳・おむつ替え
	一時集合所		町会・自治会防災資機材庫		救急医療機関		エレベーター
	医療救助所		町会・自治会消防ポンプ倉庫		町会・自治会事務所		だれでもベンチ
	給水拠点		消防団ポンプ倉庫		公衆トイレ		子育て関連施設
	震災用指定井戸		消防署出張所		車椅子対応公衆トイレ		区界
	防火水槽		交番・警察署		郵便局		丁目界
	街路消火器		信号		公衆電話		

S=1:3,500



# 松原5・6丁目自治会エリア

松原5丁目1~17, 18・19番の一部, 21~33, 40, 44~47, 49~61番, 松原6丁目全域  
 松原5・6丁目自治会館(松原5-8-11) ☎3321-2422



### 避難の方法

**自宅**

危険が去り、自宅が安全なとき

危険が去ったが、自宅が安全でないとき

**一時集合所**

危険回避のために一時的に集合して様子を見る。または、避難のために一時的に集合するところ。ご近所の人の安全を確認しましょう。

危険が去ったが、自宅が安全でないとき

**広域避難場所**

火災の延焼などにより、自宅や一時集合所が危険な状態になった場合に避難する場所。

危険は去ったが、自宅が安全でないとき

**避難所**

自宅での居住継続が困難な場合、または二次災害を受ける可能性のある場合に一時的に生活するための施設。

- ### 例
- 広域避難場所
  - 避難所
  - 一時集合所
  - 医療救護所
  - 給水拠点
  - 震災用指定戸
  - 防火水槽
  - 街路消火器
  - 町会・自治会スタンドパイプ
  - スタンドパイプ
  - 町会・自治会防災資機材庫
  - 町会・自治会消防ポンプ倉庫
  - 消防団ポンプ倉庫
  - 消防署出張所
  - 消防署
  - 消防信号
  - 町会・自治会事務所
  - 町会・自治会事務所
  - 公共トイレ
  - 車椅子対応公衆トイレ
  - 郵便局
  - 公衆電話
  - AED設置場所
  - AED
  - 防災無線塔
  - 救急医療機関
  - 駐輪場
  - 授乳・おむつ替え
  - エレベーター
  - だれでもベンチ
  - 子育て関連施設
  - 区界
  - 丁目界



# 地震が発生したときは…

地震は、いつ、どこで、どんなときに起きるかわかりません。地震が発生した際に、適切な行動がとれるよう、日頃からイメージしておきましょう。



地震発生

大揺れがおさまった

## 出口の確保！

建物が傾いてドアが開かなくなることがあります。ドアを開けて出口を確保しましょう。

## 我が家の安全の確認・確保！

家族の身の安全を確認・確保し、災害情報、避難情報等入手しましょう。

外に出たあと

## あわてずに、まず身の安全を確保！

大きな揺れを感じたり緊急地震速報を受けたら、あわてずに倒れやすいタンスや本棚・窓ガラスの破片・落下物などから身を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。



- 机の下に入る。
- クッション、雑誌などで頭を保護する。
- 家具やガラス面から離れる。

## 火の始末をしっかりと火災を防止！

台所やストーブなど火の始末をしましょう。避難の時は、ブレーカー、ガスの元栓も切っておきましょう。



## 隣近所の安否確認と助け合い！

隣近所も同じように災害にあわれています。安否の確認をし、協力し合って近隣住民の救出・救護、火災発生時の消火活動にあたりましょう。



# 発災時のNG行動

ガスに引火して爆発する危険があるので火をつけない！

火災や爆発の危険があるので電気のスイッチに触らない！

けがをする危険があるので部屋の中を裸足で歩かない！

# 避難するときは…

避難するときは、安全で動きやすい服装を着用してください。また、荷物は必要最小限にし、両手が使えるようにしておきましょう。

## 避難の方法

- ヘルメットや防災ずきんをかぶる  
ヘルメットや防災ずきんで頭を保護して避難しましょう。

- 大事なものは必ず身につける

盗難被害にあわないように、貴重品は必ず身につけておきましょう。

## 🐾ペットの避難🐾

ペットの避難は区市町村によって受け入れ方が異なります。避難所にペットを連れて行く場合は、事前に区の防災担当に確認をしておきましょう。



家を出る前に

- ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る  
避難する場合は、ガスの元栓を閉め（爆発・火災防止）、電気のブレーカーを切りましょう。



## ⚠️ 通電火災に注意！

通電火災とは、地震発生時に停電し、数時間後や翌日以降に電気が復旧したとき、破損した電化製品などから発生する火災のことです。

- 集団で歩いて避難する

リーダーを中心に町会や自治会単位で歩いて避難しましょう。

- 協力して避難する

隣近所に声を掛け合い、身体の不自由な人、病気の人などには協力して避難しましょう。

自宅の安全が確認できれば、在宅避難をしましょう。



# 地震に対するふだんの備え

## 非常食などの準備

- 飲料水と食糧は、最低3日分用意しておきましょう。
- 非常持ち出し品は、両手が自由になるリュックサックなどに入れて、準備しておきましょう。
- 貴重品は、非常持ち出し品と別に保管して、盗難に十分注意しましょう。また、あらかじめ家族で保管場所を決めておき、いざという時には家族の誰もがすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

### 保管・点検

- 食糧・飲料水の賞味期限や電池の使用期限などを定期的を確認しておきましょう。
- 家屋が倒壊したときなどに備え、物置などに保管するのも良いでしょう。

✓ 用意できていますか？ チェックしてみましょう！ ※一例です。各家庭に合ったものを揃えましょう。

生活用品など	<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 靴、厚手の靴下	<input type="checkbox"/> アルミ製保温シート	貴重品	<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 預金通帳
	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> ティッシュ (ウェットティッシュ)	<input type="checkbox"/> ビニールシート		<input type="checkbox"/> 身分証明書 (運転免許証など)	<input type="checkbox"/> 健康保険証
	<input type="checkbox"/> 懐中電灯と予備電池	<input type="checkbox"/> トイレレットペーパー	<input type="checkbox"/> 紙食器		<input type="checkbox"/> 印鑑	
	<input type="checkbox"/> ヘルメット	<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> 台所用ラップ			
	<input type="checkbox"/> 革製手袋 又は 軍手	<input type="checkbox"/> マッチ又はライター	<input type="checkbox"/> 食品用ラップ			
	<input type="checkbox"/> 衣類、タオル	<input type="checkbox"/> ローソク	<input type="checkbox"/> 粉ミルクと紙おむつ (乳幼児がいる家族)			
	<input type="checkbox"/> 雨具(レインコート)	<input type="checkbox"/> 医薬品 (常備薬を含む)	<input type="checkbox"/> おもちゃ (子供がいる家族)			
			情報収集用品	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 家族の写真 (はぐれた時の確認用)	
				<input type="checkbox"/> 携帯電話と充電器	<input type="checkbox"/> 筆記用具	
				<input type="checkbox"/> 公衆電話用10円硬貨	<input type="checkbox"/> 防災マップ (区や町会で作成したもの)	

## 非常食の備蓄だけでなく冷蔵庫なども活用し、食料を備えましょう！

家庭で非常食等の防災グッズを備える事はとても重要です。これまで、備蓄は最低3日分は必要と言われていましたが、非常に広い地域に甚大な被害が及ぶ可能性のある南海トラフ巨大地震では、「1週間以上」の備蓄が望ましいとの指摘もあります。

1週間分と言われると急にハードルが上がるように思いますが、非常食だけに捉われるのではなく冷蔵庫の中をはじめ台所まわりに目を移せば、1週間分の備蓄となる可能性があるはずです。

### ローリングストック法

定期的に食べて、食べた分を買い足して備蓄していく方法です。食べながら備えるため消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。

## 災害時のトイレ

災害時に断水してトイレの水が流れなくなったら、あなたはどうしますか？ 雨水タンクや汲み置きしたお風呂の水などで流す人もいると思います。しかし、ちょっと待ってください。トイレの排水管が地中で壊れている場合、水が流れていかず、大変なことになります。

### 共同住宅の場合

上の階の人の排泄物が1階の部屋のトイレからあふれてしまいます。



### 戸建住宅の場合

回数を重ねると、やがてトイレから排泄物があふれてしまいます。



災害時には災害用トイレを使いましょう。



家庭やオフィスなどでは、携帯トイレや簡易トイレを用意しておくとういでしょう。また、避難所などでは、仮設トイレやマンホールトイレが設置されます。※仮設トイレはすぐに使用できる状態になるとは限りません。

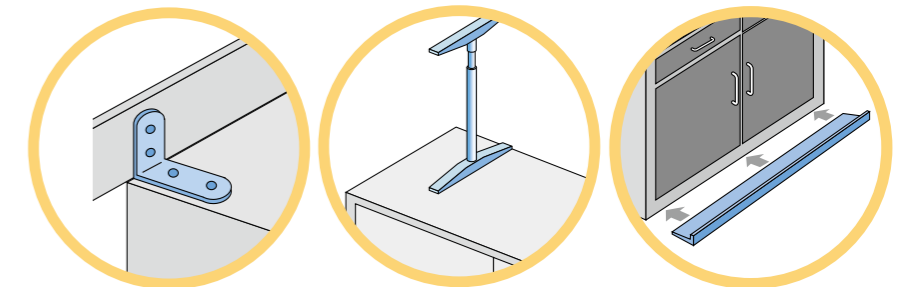
### ゴミ袋と新聞紙でつくる緊急用トイレ

45ℓのゴミ袋を2重にして便座にかぶせます。その中にクシャクシャにした新聞紙2枚を十字に重ねて置き、さらに短冊状に切ってクシャクシャにした新聞紙を敷き詰めます。排泄後は中のゴミ袋を1枚だけ取り出し、空気を抜き強く縛って収集まで保管します。



## 家の中での安全空間を確保しましょう

- 寝室、幼児・高齢者のいる部屋にはなるべく家具を置かない。
- 部屋の出入り口付近や廊下、階段等に物を置かない。
- 地震時の出火を防ぐため、火気の周辺に家具を置かない。
- 家具の上にガラス製品等壊れやすい物を置かない。



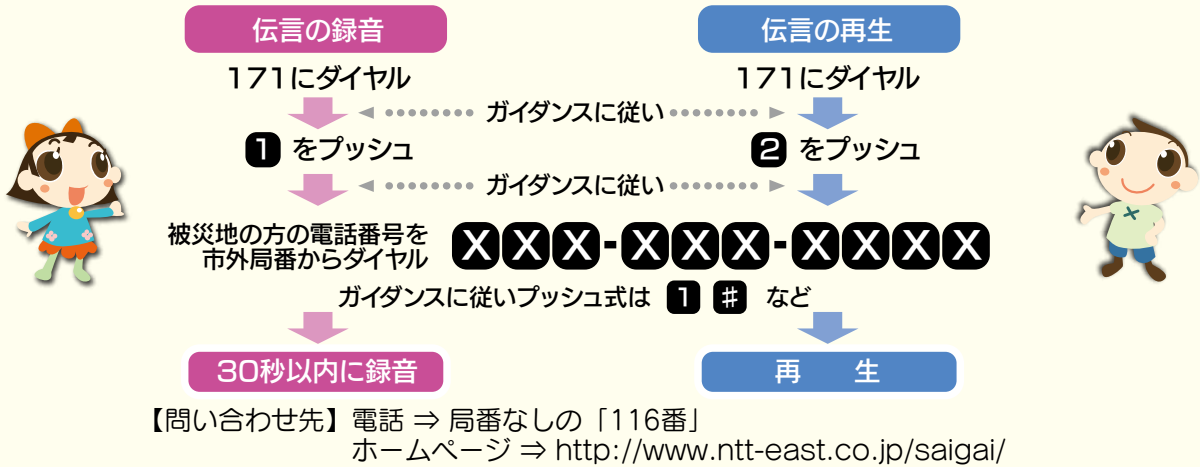
家具転倒防止器具



## 家族の安否確認

### 災害用伝言ダイヤル「171」

地震などの大災害発生時、個人の安否確認手段として、NTT東日本が運用する「災害用伝言ダイヤル」があります。被災地の方が録音した安否などに関する情報を他の地域の方も聞くことができるほか、他の地域の方から被災地の方へメッセージを送ることもできます。



### 災害用伝言板「Web171」

インターネットを利用した伝言板です。被災地域の居住者が、電話番号などをもとにして伝言情報（テキスト・音声・画像）の登録が可能です。<https://www.web171.jp/>へアクセスし、画面に従って伝言情報の登録および閲覧を行ってください。

## 信頼できる情報源から正しい情報を収集しよう

避難場所などでは、区市町村や警察などの広報やラジオ・テレビからの情報を聞き、デマに惑わされないようにしましょう。



#### ◆世田谷区ホームページ

災害情報などをお知らせします。  
<http://www.city.setagaya.lg.jp/>



#### ◆防災無線

区内189か所に設置された防災無線塔からの放送により、地震情報や余震情報などをお知らせします。

#### ◆災害情報テレホンサービス

気象警報など、区からの災害に関する情報を聞くことができます。  
☎0180-99-3151(通話料がかかります)

#### ◆世田谷区防災気象情報

世田谷区の詳細な降雨情報を確認できます。  
<http://dim2web03.wni.co.jp/setagayacity/pinpoint/>



#### ◆エフエム世田谷(周波数83.4 MHz)

区内の地震情報、被害情報、安否情報など、被災時に必要な情報を得ることができます。

#### ◆テレビ・ラジオ

地震情報、余震情報を知ることができます。

#### ◆東京都防災ホームページ

<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/>



#### ◆東京消防庁ホームページ

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/>



#### ◆警視庁ホームページ

<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/saigai>



### 災害・防犯情報 メール配信サービス

あらかじめメールアドレスを登録した方に、災害・防犯情報が配信されます。登録用メールアドレス(entry@setagaya-mail.jp)に空メールを送り、登録案内に従ってください。